

喉に何かつまったとき

119番通報とともに下記の方法で異物除去を試みてください。咳ができる間は完全につまっていないため、強い咳により自力で排出できる場合があります。下記の方法を試みても異物が除去できず、ぐったりとして反応がなくなった場合は、ただちに心肺蘇生法を実施して下さい。

背部叩打法

手のひらの付け根で左右の肩甲骨の中間あたりを数回力強く叩く。

乳児の場合は、片方の手で乳児のあごをしっかり持って頭を下がるようにうつ伏せにして、もう一方の手のひらの付け根で背部を数回力強く叩く。



胸部突き上げ法（1歳未満）

片手で身体を支えて、手のひらで後頭部をしっかり支えます。手の指2本で胸の真ん中を力強く、数回連続して圧迫します。



腹部突き上げ法（1歳以上）

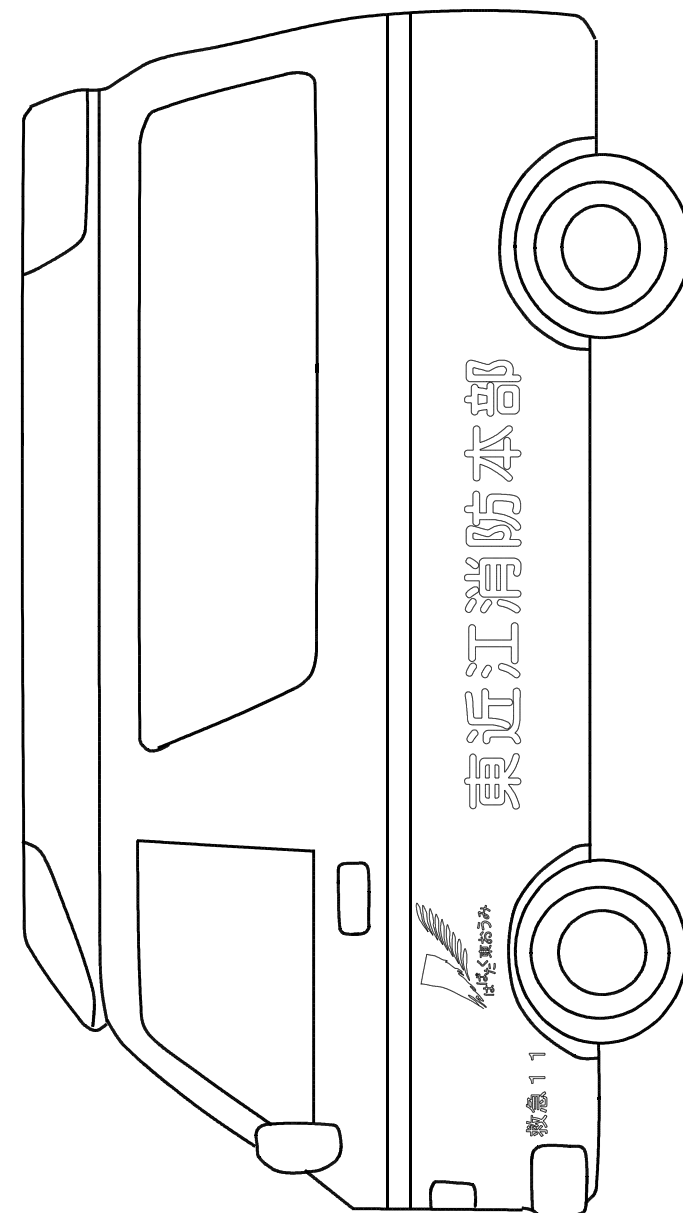
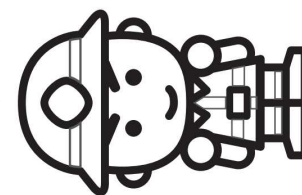
子どもを後ろから抱きかかえて、片方の手で握りこぶしを作り脇の下を通して、みぞおちのやや下方に当てる。もう片方の手でその握りこぶしを握り、すばやく上方に向かって圧迫するように押し上げる。

こどもの医療電話相談#8000

休日・夜間の子どもの症状にどのように対処したらよいのか、病院を受診した方がよいかわかった時に、全国統一の#8000をプッシュすることで、小児科医師・看護師から適切な対処の仕方や受診する病院等のアドバイスを受けられます。

くも膜下出血

すきないろを
ぬってね！



心肺蘇生法の手順

安全確認

周囲に危険がないか確認する

反応の確認

肩を叩きながら大声で呼びかける
目を開ける、何らかの応答、目的のある仕草がなければ「反応なし」

助けを呼ぶ

反応がなければ大声で応援を呼び
119番通報・AED依頼

呼吸の確認

胸とお腹を見て上下に動いていない場合は「呼吸なし」
普段と違う呼吸・わからない場合も「呼吸なし」と判断

呼吸がない場合

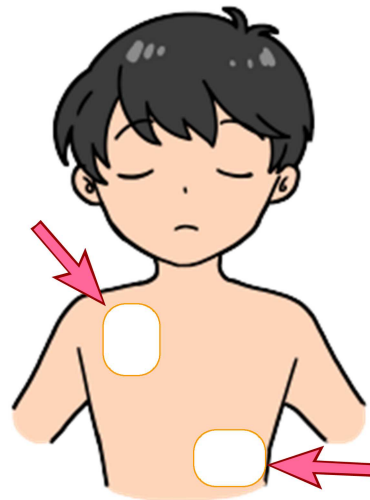
胸骨圧迫30回
気道を確認して人工呼吸を2回を繰り返す
※気道確保の方法は頭を後ろに反らして、あごを持ち上げる

AED到着

電源を入れてイラストを参考にパッドを貼りつけてAEDの指示に従い心電図の解析・電気ショック実施。電気ショック不要の場合は胸骨圧迫を再開

反応と呼吸がある場合

右のイラストの姿勢（回復体位）
をとり救急隊を待つ



たにおり

胸骨圧迫（心臓マッサージ）

乳児（1歳未満）

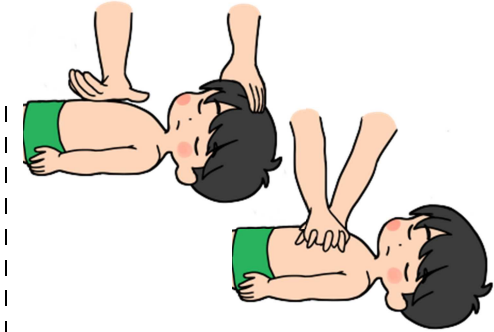
指2本



圧迫
方法

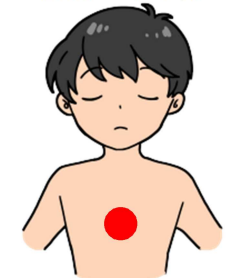
1歳以上の小児

片手もしくは両手



左右の乳頭を結ぶ線の少し足側

胸骨の下半分



圧迫
部位

強さ

胸の厚さの約1/3まで

速さ

1分間に100～120回

人工呼吸

乳児（1歳未満）



赤ちゃんの口と鼻を大人の口で覆い
胸が軽く上がる程度2回吹き込む

1歳以上



手の指で鼻をつまみ、口から
胸が軽く上がる程度2回吹き込む